

講座・催し等の申し込み

- ①講座・催し名
- ②〒・住所
- ③氏名(ふりがな)
- ④年齢
- ⑤性別
- ⑥電話番号
(往復はがきには、返信用にも住所・氏名)

はがき・ファックスの記載例

※あて先は各記事の申し込み先へ。
※費用の記載のないものは、原則無料

イキイキ家族・わくわく地域
親子で過ごそう！楽しい時間

①触れてみよう小さないのち

【日時・内容】7月24日(木)…主に乳児との触れ合い、25日(金)…主に幼児との触れ合いと母親との交流(石井章仁・城西国際大学助教ほか)、いずれも午前10時30分～午後0時30分(1日目の参加も可)
【会場】ゆったりーの(北山伏町2-17)
【対象】区内在住・在学の中学生・高校生、15名
【費用】100円(保険料・飲み物代・資料代)
【持ち物】エプロン・筆記用具。25日はぬれにくい服装・タオルもお持ちください。
【協力】ゆったりーの運営委員会

②親子でタオルエクササイズ
【日時】7月21日(土)午前10時～12時(9時45分から受け付け)

●●新宿こどもまちづくりフォーラム●●

【日時】7月23日(月)午後2時～4時
【内容】区立公園改修のワークショップ参加者と公園サポーターの子どもたちが、ビデオ上映や区長との懇談を行い、新宿のまちづくりへメッセージを発信(進行役…卯月盛夫・早稲田大学教授)
【会場・申込み】当日直接、新宿コズミックセンター(大久保3-1-2)へ。
【問合せ】子ども家庭課子ども家庭支援係(本庁舎2階) ☎(5273)4544へ。

【会場】戸山小学校(百人町2-1-38)
【対象】区内在住・在学の子ども(幼児以上)と保護者の方、20組40名
【講師】恵居かなみ(シヨークスギ塾)ほか
【費用】1人50円(保険料)
【持ち物】タオル(長さ80cm程度)・飲み物・体育館履き・動きやすい服装
【協力】アクション教室
…………… <以下共通> ……………
【申込み】はがきかファックスに、参加者について記載例(5面参照)のほか、学校名・学年を記入し、7月19日(必着)までに**新宿区地域家庭教育推進協議会事務局**(〒160-8484歌舞伎町1-5-1、第1分庁舎4階、生涯学習振興課地域教育係内) ☎・☎(5273)3610へ。応募者多数の場合は抽選。
※同協議会では、家庭教育に関する事業や中学生・高校生の子育て体験事業などを行う協力団体を募集しています。詳しくは、事務局にお問い合わせください。

就学相談
障害や発達に心配のあるお子さんの就学について、専門の相談員が保護者の方と一緒に考えます。

【受付時間】午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)
【対象】①平成20年4月1日に学齢に達する児童、②現在小学6年生の児童、③小中学校から特別支援学校または小・中学校の特別支援学級への転学を希望する児童・生徒

【申込み】電話で8月17日(金)までに学校運営課学校運営支援係(第1分庁舎4階)☎(5273)3097へ。

人形劇会
【日時】7月22日(日)午後2時～3時
【内容】「3びきのやぎのガラガラドン」(人形劇団こぼん)
【費用】無料
【会場申込み】当日直接、大久保地域センター(大久保2-1-12)へ。先着順。

【問合せ】戸山図書館☎(3209)1191へ。

親子で体験 中国水墨画
【日時】8月2日(木)・3日(金)午後1時30分～3時、全2日
【会場・協力】東洋美術学校(富久町2-1-6)
【対象】区内在住・在学の小学生の親子で、2日とも参加できる方、10組20名
【費用】無料
【持ち物】汚れてもよい服装またはエプロン
【申込み】はがきかファックスに、参加者について記載例(5面参照)のほか、子どもたちの学校名・学年を記入し、7月25日(必着)までに生涯学習振興課地域教育係(〒160・8418歌舞伎町1-5-1、第1分庁舎4階)☎・☎(5273)3610へ。

大人も子どもも 手打ちうどんに挑戦
【日時】8月6日(月)午前10時～午後2時
【定員】24名。小学3年生以下の方は保護者の付き添いが必要
【内容】手打ちうどんを作り持ち帰る(試食あり)
【費用】500円
【持ち物】エプロン・三角きん、筆記用具
【会場・申込み】事前に費用をお持ちの上、大久保地域センター(大久保2-1-17)☎(3209)3961へ。先着順。

新宿区友好提携都市・伊那市 中央・南アルプスの四季写真展
～岳部 信州伊那市に展開する山の大自然～

中央・南アルプスや天竜川・三峰川など、自然に恵まれた伊那市の美しい四季を、同市の協力によりシリーズで紹介します。今回は、雄大なアルプスの山々と、夏を彩る美しい高山植物を中心に展示します。
【日時】7月23日(月)～27日(金)、午前8時30分～午後5時(24日(火)は午後7時まで)
【会場】区役所本庁舎1階ロビー
【問合せ】文化国際課文化国際係(本庁舎1階) ☎(5273)4069へ。

平和の大切さを伝えるために

●**平和展**
【日時・会場】①7月21日(土)～29日(日)(23日(月)を除く)午前9時30分～午後5時30分(入館は5時まで) …新宿歴史博物館(三栄町22)、②8月2日(木)～9日(木)(4日(土)・5日(日)を除く)午前8時30分～午後5時(7日(火)は午後7時まで) …区役所本庁舎1階ロビー、③8月10日(金)～17日(金)午前7時～午後10時(10日は午後2時から、17日は午後1時まで) …新宿スポーツセンター(大久保3-5-1)
【内容】ヒロシマ・ナガサキ原爆写真パネル、広島平和記念資料館所蔵の「サゴコと折り鶴ポスター」
【問合せ】男女共同参画・平和担当(本庁舎3階) ☎(5273)4088へ。

●**平和のポスター展**
【日時】7月21日(土)～29日(日)(23日(月)を除く)午前9時30分～午後5時30分(入館は5時まで)
【会場】新宿歴史博物館(三栄町22)
【内容】区内の小学4年生～中学生が描いた「平和のポスター」入賞作品の展示

新宿社会保険事務所による年金相談を区役所で実施

「年金記録問題」に対応するため、東京都社会保険労務士会新宿支部の協力で実施します。
【日時】7月25日(木)・27日(土)午後1時～4時
【対象】区内在住の方と以前に区内在住だった方
【内容】年金加入記録の確認
【会場・申込み】当日直接、国保年金課(本庁舎4階)へ。先着順。
【問合せ】新宿社会保険事務所 ☎(5285)8617へ。

教育指導課教育活動支援係

【問合せ】教育指導課教育活動支援係(本庁舎4階) ☎(5273)3084へ。

●**平和図書展示**
【期間】7月24日(火)～8月26日(日)(休館日を除く)
【会場】各区立図書館展示コーナー
【内容】テーマ別に100～200冊を展示。各館の展示目録をご覧ください。
【問合せ】中央図書館☎(3364)1421へ。

平和映画会

【日時・上映作品】①8月1日(木)午後3時30分から…「核のない21世紀を～ヒロシマからのメッセージ」(60分)、②2日(木)午後2時から…子ども向けアニメーション「ちいちゃんのかげおくり」(17分)・「字のないはがき」(18分)、③3日(金)午後6時から…「父と暮せば」(99分)
【対象】①③は各100名、②は中学生以下の方、100名(同伴者可)。先着順。
【会場・問合せ】中央図書館(下落合1-9-8) ☎(3364)1421へ。

新宿区シルバー人材センターの教室

(1)パソコンでうちわを作ろう!
【日時】①8月1日(木)、②2日(木)、いずれも午前組…午前10時～12時・午後組…午後1時～3時
【対象】区内在住で小学3年生以上の方、各日・各組8名
【内容】パソコンで作った絵や文字をはってオリジナルのうちわを作る
【費用】500円

(2)さわってみよう! パソコン無料体験
【日時】①8月6日(月)、②7日(火)、いずれも午前組…午前10時～12時・午後組…午後1時～3時
【対象】区内在住・在勤で、パソコン未経験の方、各日・各組8名

(3)手編み教室
【日時】①8月1日～9月26日の水曜日(8月29日を除く)、②8月2日～9月20日の木曜日、③8月3日～9月21日の金曜日、いずれも午後1時30分～3時30分、各全8回
【対象】区内在住・在勤の方、20名
【内容】運筆の基礎からはがきの表書き、年賀状の書き方ほか
【費用】10,000円
…………… <以下共通> ……………
【会場】(1)(2)(4)は新宿区シルバー人材センター(高田馬場1-32-10)、(3)は細工町教室(細工町1-3)
【申込み】7月18日(木)午前10時から、電話で☎新宿区シルバー人材センター☎(3209)3181へ。先着順。

新宿区役所本庁舎・第1分庁舎・第2分庁舎の代表電話は☎(3209)1111、新宿区ホームページはhttp://www.city.shinjuku.tokyo.jp/です。

老人保健法医療受給者証 または 国民健康保険高齢受給者証 をお持ちの方へ

「老人保健法医療受給者証」をお持ちの方 (昭和7年9月30日以前生まれの方、または昭和7年10月1日～昭和17年8月1日生まれで老人保健の障害認定を受けている方)

8月1日(木)以降に医療を受ける際の医療費の自己負担割合は、19年度の住民税の課税状況で決まります(注1)。
★負担割合が変わる方には、新しい医療受給者証を7月24日(火)に送ります。今までの医療受給者証は、8月1日(木)以降に同封の返信用封筒でお返しください。
★負担割合が変わらない方には、新しい医療受給者証は送られません。これまでの受給者証で受診してください。

●●● **収入額による特例** ●●●
下記の基準(注1)により3割負担となる方のうち、18年中の収入が「収入の基準額」(注2)に該当する場合は、申請により1割負担となります。申請による判定が必要な方および経過措置①の申請による判定が必要な方には、区から事前にお知らせしています。

●●● **世帯全員が住民税非課税の方** ●●●
(経過措置②による非課税の方を含む)
老人保健受給者の方で、世帯全員が住民税非課税の場合、申請すると、入院の際の自己負担の限度額と食事代が減額される「限度額適用・標準負担額減額認定証」が交付されます。該当する方は、申請してください。

【申請・問合せ】高齢者サービス課医療助成係(本庁舎2階) ☎(5273)4562へ。

- 注1：自己負担割合の基準**
同一世帯に住民税の課税標準額が145万円以上の70歳以上の方または老人保健対象者(65歳以上で老人保健の障害認定を受けている方を含む)がいる場合は3割、いない場合は1割です。
- 注2：収入の基準**
同一世帯内の70歳以上の方の収入の合計額が、2人以上の場合で520万円未満、1人の場合で383万円未満の場合は、申請により1割負担となります。

国民健康保険「高齢受給者証」をお持ちの方 (区の国民健康保険加入者で昭和7年10月1日～昭和12年7月1日生まれの方)

●●● **新しい「高齢受給者証」を7月13日に送りました** ●●●

8月1日(木)以降は、新しい「高齢受給者証」で医療機関を受診してください。
7月20日(金)までに届かない方は、国保年金課国保資格係(本庁舎4階) ☎(5273)4146へお問い合わせください。
国民健康保険の「高齢受給者証」は、毎年8月に自己負担割合を判定して更新します。自己負担割合の基準は(注1)をご覧ください。

●●● **収入額による特例** ●●●
下記の基準(注1)により3割負担となる方のうち、18年中の収入が「収入の基準額」(注2)に該当する場合は、申請により1割負担となります。申請による判定が必要な方および経過措置①の申請による判定が必要な方には、「基準収入額適用申請書」も同封しています。

●●● **高齢受給者証の有効期限** ●●●
有効期限は毎年7月31日でしたが、平成20年4月実施予定の医療制度の改正等に伴い、次のとおり年齢(誕生日)等によって変わります。詳しくは、新しい「高齢受給者証」に同封したチラシでご案内しています。

それぞれの有効期限が切れる前に、新しい高齢受給者証等を送ります。
(1)昭和7年10月1日～昭和8年4月1日生まれの方…75歳の誕生日の末日(1日生まれの方は前月の末日)
※昭和8年3月1日までに生まれた方は、平成19年10月以降、誕生日の翌月(1日生まれは誕生日)から、老人保健法医療受給者証に変わります。本人とその被扶養者の方は、退職者医療制

度に該当しなくなります。また、平成20年4月からは、後期高齢者医療制度へ移行します。詳しくは、下記の「後期高齢者医療制度が始まります」をご覧ください。
(2)前記(1)以外で自己負担割合が「1割」の方または退職者医療制度に該当する方…平成20年3月31日
※平成20年4月から、自己負担割合の変更が予定されています。また、退職者医療制度は、20年4月から、対象年齢が65歳未満に引き下げになります。
(3)昭和8年4月2日～昭和8年7月31日生まれで、自己負担割合が「3割」の方…75歳の誕生日の前日
※平成20年4月以降、75歳の誕生日から、後期高齢者医療制度へ移行します。
(4)前記(1)～(3)に該当しない方…平成20年7月31日

●●● **世帯全員が住民税非課税の方** ●●●
(経過措置②による非課税の方を含む)
国民健康保険の高齢受給者証をお持ちで、世帯全員が住民税非課税の方の場合、申請すると、入院の際の自己負担の限度額と食事代等が減額される「限度額適用・標準負担額減額認定証」が交付されます。該当する方は、申請してください。

【申請・問合せ】国保年金課国保資格係(本庁舎4階) ☎(5273)4146へ。
「限度額適用・標準負担額減額認定証」の申請は国保年金課国保給付係(本庁舎4階) ☎(5273)4149へ。

★ ★ 平成20年4月から「後期高齢者医療制度」が始まります ★ ★

現在の「老人保健制度」は、「後期高齢者医療制度」に変わります。今まで、75歳(65歳以上の一定の障害のある方を含む)以上の方は、国民健康保険等の医療保険に加入しながら、老人保健制度で医療を受けてきましたが、20年4月からは、新しい後期高齢者医療制度で医療を受けることとなります。

この制度は、新宿区・東京都・国の公費、現役世代からの支援金、後期高齢者の皆さんの保険料で費用を負担します。後期高齢者医療制度の運営は、東京都内のすべての区市町村が加入した「東京都後期高齢者医療広域連合」が主体となり、資格の管理・保険料の決定・医療の保険給付などの事務を行います。区では、申請などの窓口受付と、保険料の徴収業務を行います。

現在、新しい制度の準備を進めています。新制度でも、現行の老人保健制度と同様に、医療サービスの提供(現物給付)と医療費の支給(現金給付)を行う予定です。

今後、制度について、詳しくお知らせしていきます。東京都後期高齢者医療広域連合のホームページ「東京いきいきネット」(http://www.tokyo-ikiiki.net)で、制度の概要等についてお知らせしています。

【問合せ】高齢者医療保険制度準備担当(本庁舎2階) ☎(5273)4203へ。